

奄美大島は九州の南端から台湾まで連なる南西諸島のほぼ中央に位置しており、面積の約85%が森林で覆われている「森の島」です。深い照葉樹林は豊富な水を蓄え、それが大小の河川として島をうるおし、マングローブ原生林やサンゴ礁を育てています。希少な固有種を含む多彩な動植物が生息し、生物多様性に富んだ「森の島」はいま世界自然遺産登録を目指しています。

その「森の島」に危機が迫っています。

2010年1月に奄美大島に隣接する加計呂麻島でチップ工場建設と森林伐採計画が明らかになりました。これに対しては地元住民による反対運動が行われ、多くの署名が集まったおかげで、チップ工場・森林伐採を計画している企業は一時撤退を余儀なくされました。しかし、同企業は2010年4月にはマングローブ原生林の河口にあたる奄美市住用町山間集落で突然の説明会を行い、山間集落にチップ工場を建設し、加計呂麻島と奄美大島全体に及ぶ大規模な森林伐採の計画を発表しました。

チップ工場建設や森林伐採は単に生活環境への影響や自然保護だけでなく、島の経済にとっても大きな問題です。

多くの方にこの問題について関心を持っていただき、奄美の貴重な自然と景観を守るための署名に参加していただけると幸いです。

奄美の自然と景観を守る会  
 代表 蘭 博明

**チップ工場・森林伐採はこれだけ多くの悪影響が…**

**① 生活環境の悪化**

森林は水源であり、伐採することは水の枯渇を招くだけでなく、崩落や土石流、豪雨時の川の氾濫などの危険が予想されます。

**② 森林から海までの自然の循環破壊**

森林が伐採されることは、自然の循環の始まる場所を破壊することになります。また、崩落や急な増水などにより赤土流出やチップ工場の廃液が適正な処置が行われずに流されてしまうと、マングローブ原生林やサンゴ礁へも大きな影響が予想されます。

**③ 希少野生動植物の生息が脅かされる**

奄美にはレッドデータブックに掲載されている希少野生動植物が数多く生息しています。森林は動植物の生息の場であり、伐採により生息環境が脅かされることになります。

**④ 島の経済へのダメージ**

森林伐採が行われると観光資源として重要な要素である奄美の美しい景観が損なわれ、魅力の無くなってしまった奄美には新規の観光客やリピーターが大幅に減少することが容易に予想できます。観光客の減少は観光関連だけでなく地元経済にも大きな影響を与えます。

さらに詳しい説明や情報はホームページをご覧ください。 <http://saveAmami.amamin.jp/>

**私たちは奄美大島および加計呂麻島の大規模な森林伐採とチップ工場建設に反対します。**

氏名	住所	該当する項目にチェックして下さい
1		<input type="checkbox"/> 奄美出身 <input type="checkbox"/> 奄美在住 <input type="checkbox"/> 奄美に来島した
2		<input type="checkbox"/> 奄美出身 <input type="checkbox"/> 奄美在住 <input type="checkbox"/> 奄美に来島した
3		<input type="checkbox"/> 奄美出身 <input type="checkbox"/> 奄美在住 <input type="checkbox"/> 奄美に来島した
4		<input type="checkbox"/> 奄美出身 <input type="checkbox"/> 奄美在住 <input type="checkbox"/> 奄美に来島した
5		<input type="checkbox"/> 奄美出身 <input type="checkbox"/> 奄美在住 <input type="checkbox"/> 奄美に来島した
取りまとめ団体や企業名があればご記入下さい		

- 住所は省略せずご記入下さい。
- 頂いた署名は「奄美の自然と景観を守る会」にて管理し、伐採問題以外の用途では使用いたしません。署名は奄美大島の各市町村役場等へ提出、あるいは申し入れの際に署名数を報告します。
- これまでの「森林伐採に反対する加計呂麻住民の会」によせられた署名も有効に機能しています。今回はさらに加計呂麻島と奄美大島全体の問題としての署名をお願いします。再度署名いただいても重複とはなりません。
- お手数ですが回収者の方は下記の宛先まで郵送をお願いします。  
**署名送付先：〒894-0025 鹿児島県奄美市名瀬幸町 19-5 (観光ネットワーク奄美 内)**  
**「奄美の自然と景観を守る会」事務局**